



平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）[米国会計基準]

平成19年7月31日

上場会社名 株式会社ワコールホールディングス
コード番号 3591

上場取引所 東証一部・大証一部
URL <http://www.wacoalholdings.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 能交
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 大谷 郁夫

TEL (075)682-1006

(百万円未満四捨五入)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績（平成19年4月1日～平成19年6月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期 (当期)純利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	41,201	4.1	4,143	8.7	5,187	21.8	3,469	25.1
19年3月期第1四半期	39,580	△ 0.9	3,811	19.6	4,260	25.7	2,773	16.3
(参考) 19年3月期	166,410		12,896		13,920		9,029	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	24	68	—	—
19年3月期第1四半期	19	27	—	—
(参考) 19年3月期	63	18	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第1四半期	247,537	194,126	78.4	1,380	95
19年3月期第1四半期	243,443	184,223	75.7	1,280	11
(参考) 19年3月期	250,266	193,278	77.2	1,374	89

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	843	863	△ 3,538	17,859
19年3月期第1四半期	△ 35	△ 9,227	6,361	16,965
(参考) 19年3月期	9,339	△ 1,185	△ 8,404	19,816

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

業績予想につきましては、中間期・通期ともに平成19年5月10日発表の数値を修正しておりません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
なお、業績予想に関する事項は、3ページをご参照下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報等

当第1四半期におきましては、主力のワコールブランド事業本部は、春のキャンペーン商品「LALAN(ララン)」が当初計画数量を下回りましたが、事業本部全体の売上は前年並みで推移しました。また、夏向きの主力商品であるストラップレスタイプやシームレスカップタイプのブラジャーは不振でしたが、3/4カップのブラジャーが全体的に好調に推移したこともあり、ブラジャー全体では前年並みを維持しました。

ウイングブランド事業本部におきましては、春夏キャンペーン商品の「よくばりブラ」、「さら肌ブラ」を中心に順調に推移しましたが、催事開催時期の変更などにより売上は前年を下回りました。またワコール、ウイング両ブランドとともに、「おなかウォーカー」や「スタイルアップパンツ」をはじめとした新機能ボトムスの「スタイルサイエンス」商品群は引き続き好調に推移しており、今後も新しいカテゴリー商品のひとつとして展開していきます。

SPA(製造小売)事業につきましては、コスト増大要因となる積極的な新規出店を控え、既存店を主とした売上の拡大と収益性の改善に取り組んでいます。

通信販売事業につきましては、インターネット販売による売上が拡大していることや、前期に採算性の悪いカタログを休刊したことに伴う関連コストの削減などにより、損益面の改善も進んでいます。

海外事業につきましては、米国は消費者の高級志向とそれに伴う展開店舗数の増加などにより、前年に引き続き当第1四半期においても売上が前年を上回り、順調に推移しています。また、前期に黒字化した中国は引き続き拡大基調にあります。

これらの結果、当第1四半期の連結業績は、売上高412億1百万円で前年同期に比し4.1%の増加、営業利益は41億43百万円で前年同期に比し8.7%の増加、税引前四半期(当期)純利益は51億87百万円で前年同期に比し21.8%の増加、四半期(当期)純利益は34億69百万円で前年同期に比し25.1%の増加となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報等

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比して19億57百万円減少し、178億59百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期(当期)純利益の増加などにより、前第1四半期に比し8億78百万円増加し、8億43百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資の売却収入が増加したことなどにより、8億63百万円の収入となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、現金配当30億93百万円の支出などにより、35億38百万円の支出となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報等

連結業績予想数値につきましては、平成19年5月10日発表時の数値を修正しておりません。

国内インナーウェア事業におきましては、ワコールブランドでは春、夏、秋と継続展開している「LALAN(ララン)」の顧客への認知度アップと一層の拡販につとめていきます。ウイングブランドでは、主力販売チャネルであるチェーンストアの中心顧客層である40代をコアターゲットにした新ブランド「Kirei(クレイ)」を投入し、一層の売上拡大を図ります。またワコール、ウイング両ブランドとともに、引き続き好調に推移しているボトムスの「スタイルサイエンス」商品群をさらに積極的に展開していきます。ダイレクト販売事業につきましては収益性を最重視し、売上拡大と経費コントロールに努め、バランスの取れた事業運営を行っていきます。海外事業に関しては、全般的に引き続き堅調に推移するものと予想しています。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科 目	当第1四半期	前 期	増減金額	前第1四半期
	平成19年6月30日現在	平成19年3月31日現在		平成18年6月30日現在
(資産の部)	百万円	百万円	百万円	百万円
I. 流動資産				
現金及び預金	13,716	10,613	3,103	12,992
定期預金及び譲渡性預金	4,143	9,203	△ 5,060	3,973
有価証券	13,138	14,392	△ 1,254	25,682
売掛債権				
受取手形	706	550	156	997
売掛金	22,168	22,882	△ 714	20,862
	22,874	23,432	△ 558	21,859
返品調整引当金及び貸倒引当金	△ 2,606	△ 2,979	373	△ 2,833
	20,268	20,453	△ 185	19,026
たな卸資産	30,566	30,199	367	29,102
その他の流動資産	7,547	8,055	△ 508	8,636
流動資産計	89,378	92,915	△ 3,537	99,411
II. 有形固定資産				
土地	20,793	20,874	△ 81	20,885
建物及び構築物	59,613	59,168	445	59,379
機械装置及び工具器具備品等	13,961	14,179	△ 218	13,881
建設仮勘定	125	472	△ 347	16
	94,492	94,693	△ 201	94,161
減価償却累計額	△ 42,231	△ 41,911	△ 320	△ 41,195
有形固定資産計	52,261	52,782	△ 521	52,966
III. その他の資産				
関連会社投資	34,175	34,012	163	31,990
投資	54,154	54,117	37	49,625
前払年金費用	8,229	7,089	1,140	—
敷金・差入保証金及びその他の資産	9,340	9,351	△ 11	9,451
その他の資産計	105,898	104,569	1,329	91,066
資産合計	247,537	250,266	△ 2,729	243,443

(注) 増減金額は当第1四半期と前期との比較で表示しております。

科 目	当第1四半期	前 期	増減金額	前第1四半期
	平成19年6月30日現在	平成19年3月31日現在		平成18年6月30日現在
(負債の部)	百万円	百万円	百万円	百万円
I. 流動負債				
短期借入金	5,381	5,822	△ 441	15,641
買掛債務				
支払手形	1,772	1,503	269	2,219
買掛金	8,915	10,536	△ 1,621	9,810
	<u>10,687</u>	<u>12,039</u>	<u>△ 1,352</u>	<u>12,029</u>
未払金	4,193	6,900	△ 2,707	4,221
未払給料及び賞与	4,777	6,416	△ 1,639	4,871
未払法人税等	1,902	1,378	524	820
その他の流動負債	3,820	2,313	1,507	3,448
流動負債計	30,760	34,868	△ 4,108	41,030
II. 固定負債				
退職給付引当金	2,055	2,072	△ 17	4,033
その他の固定負債	18,197	17,587	610	11,792
固定負債計	<u>20,252</u>	<u>19,659</u>	<u>593</u>	<u>15,825</u>
(少数株主持分)				
少数株主持分	2,399	2,461	△ 62	2,365
(資本の部)				
I. 資本金	13,260	13,260	—	13,260
II. 資本剰余金	25,242	25,242	—	25,242
III. 利益剰余金	141,042	140,666	376	134,410
IV. その他の包括損益累計額				
為替換算調整額	716	716	—	△ 468
未実現有価証券評価益	14,590	14,428	162	11,903
年金債務調整勘定	4,444	4,130	314	—
V. 自己株式	△ 5,168	△ 5,164	△ 4	△ 124
資本計	194,126	193,278	848	184,223
負債、少数株主持分及び資本合計	247,537	250,266	△ 2,729	243,443

(注) 増減金額は当第1四半期と前期との比較で表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	当第1四半期		前第1四半期		増減金額	前 期	
	自平成19年4月1日 至平成19年6月30日		自平成18年4月1日 至平成18年6月30日			自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	
	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%
I. 売上高	41,201	100.0	39,580	100.0	1,621	166,410	100.0
II. 営業費用							
売上原価	19,975	48.5	19,314	48.8	661	84,658	50.9
販売費及び一般管理費	17,083	41.4	16,455	41.6	628	68,856	41.4
営業費用計	37,058	89.9	35,769	90.4	1,289	153,514	92.3
営業利益	4,143	10.1	3,811	9.6	332	12,896	7.7
III. その他の収益・費用(△)							
受取利息	62	0.1	97	0.2	△ 35	236	0.1
支払利息	△ 16	△ 0.0	△ 11	△ 0.0	△ 5	△ 73	△ 0.0
受取配当金	352	0.9	305	0.8	47	603	0.4
有価証券・投資有価証券売却益	556	1.3	—	—	556	406	0.3
投資有価証券評価損	△ 6	△ 0.0	△ 6	△ 0.0	—	△ 365	△ 0.2
その他の損益(純額)	96	0.2	64	0.1	32	217	0.1
その他の収益・費用計	1,044	2.5	449	1.1	595	1,024	0.7
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,187	12.6	4,260	10.7	927	13,920	8.4
法人税等	2,184	5.3	1,850	4.6	334	6,502	3.9
持分法による投資利益及び少数 株主利益調整前四半期(当期)純利益	3,003	7.3	2,410	6.1	593	7,418	4.5
持分法による投資利益	503	1.2	416	1.0	87	1,771	1.0
少数株主利益	△ 37	△ 0.1	△ 53	△ 0.1	16	△ 160	△ 0.1
四半期(当期)純利益	3,469	8.4	2,773	7.0	696	9,029	5.4
1株当たり四半期(当期)純利益	24 円 68 銭		19 円 27 銭			63 円 18 銭	

(注) 1. 増減金額は当第1四半期と前第1四半期との比較で表示しております。

2. 米国財務会計基準審議会基準書第130号「包括利益の報告」を適用しており、同基準書に基づく当第1四半期、前第1四半期及び前期の資本取引以外の資本勘定の増減(包括利益)はそれぞれ3,945百万円の増加、633百万円の増加及び10,598百万円の増加となっております。

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	当第1四半期	前第1四半期	前 期
	自平成19年4月1日 至平成19年6月30日	自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	自平成18年4月1日 至平成19年3月31日
	百万円	百万円	百万円
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 四半期(当期)純利益	3,469	2,773	9,029
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整			
(1)減価償却費	934	863	3,735
(2)固定資産除売却損益	△ 206	△ 186	25
(3)投資有価証券評価損	6	6	365
(4)有価証券・投資有価証券売却益	△ 556	—	△ 406
(5)持分法による投資利益(受取配当金控除後)	△ 137	△ 270	△ 1,164
(6)資産及び負債の増減			
売掛債権の減少	165	1,949	574
たな卸資産の増加	△ 403	△ 1,973	△ 2,897
買掛債務及び未払金の増加(△減少)	△ 2,946	△ 2,496	219
退職給付引当金の減少	△ 626	△ 638	△ 2,472
(7)その他	1,143	△ 63	2,331
営業活動によるキャッシュ・フロー	843	△ 35	9,339
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有価証券の売却及び償還収入	2,300	12,201	28,509
2. 有価証券の取得	△ 1,999	△ 5,278	△ 9,929
3. 有形固定資産の売却収入	346	437	524
4. 有形固定資産の取得	△ 451	△ 361	△ 2,536
5. 投資の売却収入	1,328	30	8
6. 関連会社投資の取得	—	△ 15,319	△ 15,326
7. 投資の取得	△ 502	△ 944	△ 1,887
8. 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	80	80
9. その他の資産の増加	△ 159	△ 73	△ 628
投資活動によるキャッシュ・フロー	863	△ 9,227	△ 1,185
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増加(△減少)額	△ 441	9,246	△ 575
2. 長期債務による調達	—	—	130
3. 長期債務の返済	—	—	△ 34
4. 自己株式の取得	△ 4	△ 7	△ 5,047
5. 配当金の支払	△ 3,093	△ 2,878	△ 2,878
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,538	6,361	△ 8,404
IV. 為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△ 125	△ 27	173
V. 現金及び現金同等物の増減額	△ 1,957	△ 2,928	△ 77
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	19,816	19,893	19,893
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	17,859	16,965	19,816

補足情報

現金支払額			
利息	16	7	70
法人税等	428	1,686	4,667

(4) セグメント情報

①事業の種類別セグメント情報

当第1四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	繊維製品及び 関連製品	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	38,206	2,995	41,201	—	41,201
(2)セグメント間の内部売上高	—	881	881	△ 881	—
計	38,206	3,876	42,082	△ 881	41,201
営業費用	33,778	3,977	37,755	△ 697	37,058
営業利益(△損失)	4,428	△ 101	4,327	△ 184	4,143

前第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	繊維製品及び 関連製品	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	36,537	3,043	39,580	—	39,580
(2)セグメント間の内部売上高	—	805	805	△ 805	—
計	36,537	3,848	40,385	△ 805	39,580
営業費用	32,375	4,009	36,384	△ 615	35,769
営業利益(△損失)	4,162	△ 161	4,001	△ 190	3,811

(注) 1. 事業区分は、製品をその種類・性質・販売市場の類似性により、繊維製品及び関連製品とその他に区分しております。

2. 各事業の主な製品

繊維製品及び関連製品 …… インナーウェア(ファンデーション・ランジェリー・ナイトウェア・リトルインナー)、アウターウェア、スポーツウェア、レグニット他

その他 …… マネキン人形、店舗設計・施工、飲食・文化・サービス他

②所在地別セグメント情報

当第1四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	欧米	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	34,759	1,997	4,445	41,201	—	41,201
(2)セグメント間の内部売上高	286	1,594	—	1,880	△ 1,880	—
計	35,045	3,591	4,445	43,081	△ 1,880	41,201
営業費用	31,663	3,319	3,772	38,754	△ 1,696	37,058
営業利益	3,382	272	673	4,327	△ 184	4,143

前第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	欧米	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	33,622	1,711	4,247	39,580	—	39,580
(2) セグメント間の内部売上高	253	1,157	—	1,410	△ 1,410	—
計	33,875	2,868	4,247	40,990	△ 1,410	39,580
営業費用	30,918	2,618	3,453	36,989	△ 1,220	35,769
営業利益	2,957	250	794	4,001	△ 190	3,811

(注) 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア: 東アジア及び東南アジア諸国

欧米: 米国及びヨーロッパ諸国

③海外売上高

当第1四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	欧米	計
I. 海外売上高	1,997	4,445	6,442
II. 連結売上高	—	—	41,201
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合	4.8 %	10.8 %	15.6 %

前第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	欧米	計
I. 海外売上高	1,711	4,247	5,958
II. 連結売上高	—	—	39,580
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合	4.3 %	10.7 %	15.0 %

(注) 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア: 東アジア及び東南アジア諸国

欧米: 米国及びヨーロッパ諸国

(5) 生産及び販売の状況

①生産実績

事業の種類別 セグメントの名称	当第1四半期 自平成19年4月1日 至平成19年6月30日		前第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
繊維製品及び関連製品	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	17,033	100.0	17,708	100.0	△ 675	△ 3.8

②販売実績

事業の種類別 セグメントの名称	当第1四半期 自平成19年4月1日 至平成19年6月30日		前第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日		増減		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
繊維製品 及び 関連製品	インナーウェア ファンデーション ・ランジェリー	30,522	74.1	29,135	73.6	1,387	4.8
	ナイトウェア	3,299	8.0	3,043	7.7	256	8.4
	リトルインナー	553	1.3	590	1.5	△ 37	△ 6.3
	小計	34,374	83.4	32,768	82.8	1,606	4.9
	アウターウェア ・スポーツウェア等	2,227	5.4	2,099	5.3	128	6.1
	レッグニット	506	1.2	474	1.2	32	6.8
その他繊維製品 及び関連製品	1,099	2.7	1,196	3.0	△ 97	△ 8.1	
計	38,206	92.7	36,537	92.3	1,669	4.6	
その他	2,995	7.3	3,043	7.7	△ 48	△ 1.6	
合計	41,201	100.0	39,580	100.0	1,621	4.1	

(参考) 最近における四半期毎の業績の推移

平成20年3月期 (連結)

		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
		19年4月 ～19年6月	19年4月 ～19年9月	19年4月 ～19年12月	19年4月 ～20年3月
売上高	百万円	41,201			
営業利益	百万円	4,143			
税金等調整前当期純利益	百万円	5,187			
当期純利益	百万円	3,469			
1株当たり当期純利益	円	24.68			
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	円	—			
総資産	百万円	247,537			
株主資本	百万円	194,126			
1株当たり株主資本	円	1,380.95			
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	843			
投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	863			
財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 3,538			
現金及び現金同等物期末残高	百万円	17,859			

平成19年3月期 (連結)

		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
		18年4月 ～18年6月	18年4月 ～18年9月	18年4月 ～18年12月	18年4月 ～19年3月
売上高	百万円	39,580	83,928	128,989	166,410
営業利益	百万円	3,811	9,181	13,839	12,896
税金等調整前当期純利益	百万円	4,260	9,647	14,279	13,920
当期純利益	百万円	2,773	6,226	9,472	9,029
1株当たり当期純利益	円	19.27	43.26	65.97	63.18
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	円	—	—	—	—
総資産	百万円	243,443	242,520	241,177	250,266
株主資本	百万円	184,223	187,621	188,545	193,278
1株当たり株主資本	円	1,280.11	1,303.75	1,336.44	1,374.89
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 35	2,342	6,718	9,339
投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 9,227	△ 4,541	△ 2,379	△ 1,185
財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	6,361	180	△ 5,320	△ 8,404
現金及び現金同等物期末残高	百万円	16,965	17,797	18,906	19,816